



入間市防犯情報

市民安全課 電話04-2964-1111

オレって誰だ？（本人の確認）
暗証番号は秘密！絶対教えない



不審な人を見かけたらすぐに110番！！



犯罪を企てようとしている者の殆どは、犯行場所の下見をしていると思われます。その際、地域住民を装ったり、セールスなどの仕事を装ったり様々な状況が考えられます。特に普段見かけない人や、車両に乗車した者が、周囲を気にしながら民家や空き家、駐車場などを観察している様子がうかがえたり、皆さんの姿を見て、その場から急いで立ち去ったような場合も不審者と考えられます。また、不審な行動をしている人を見かけた場合にも110番や最寄りの警察署や交番へ通報してください。地域ぐるみで安心して安全なまちづくりを実現していきましょう。

狭山警察署管内において発生した特殊詐欺の実例

預貯金詐欺

警察官を騙り「キャッシュカードが不正に利用され、交換の必要がある。警察官を自宅へ伺わせる。」などと電話連絡があった。その後、警察官を名乗る者が自宅に訪れ、捜査上必要と説明を受け暗証番号を教えた後、被害救済法を受けるためにキャッシュカードを裁判所へ提出する必要がある。」と言われ、指示どおりカードを渡してしまった。後日口座を調べたところ、現金が引き出されていた。



ワンポイントアドバイス

- 警察官が暗証番号や口座残高を尋ねることはありません。
 - キャッシュカードや通帳は他人に見せない。渡さない。
 - 電話で警察官や金融機関等を騙る者でも、すぐに信用せず担当者（相手側）の名前や部署を尋ね、一旦電話を終了させ、自ら調べた電話番号により電話を掛け直し内容を直接確認すると安全です。（特にお金に関わる内容は要注意）
- ※ 相手が教えた電話番号には絶対連絡しない。（電話の相手も犯人グループ！！）



市内発生特殊詐欺被害件数 令和6年1月～8月（暫定値）

○ 被害件数 15件

○ 被害総額 約1億1986万円